



© Yoshinobu Fukaya

声楽 (ソプラノ)

小林 厚子

こばやし あつこ

長野県出身 神奈川県在住

【所属マネジメント】

公益財団法人日本オペラ振興会

住所：〒215-0035 神奈川県川崎市麻生区黒川76-1

TEL：044-819-5505 FAX：044-819-5205

担当：菅 若菜

E-mail：suga@jof.or.jp

やってみたいアクティビティとコンサート

私たち人間の体そのものは楽器です。心を持った楽器なのです。

もしかしたら「うた」なんてなくても困らないかもしれません…。でも楽しい時も悲しい時もそこに「うた」があれば、ちょっと嬉しくなりませんか?この「チョット」がとても豊かなことだと思うのです。

かけがえのない「自分」という楽器と一緒に磨いてみませんか?

私たちの国日本には、昔からの美しい歌がたくさんあります。昔とは全く違う生活をしているのに、それらは不思議なくらい生き生きと心に語りかけてきます。そして大人から子供へとついでに継いでゆけば、歌はこの先100年だって200年だって生き続けるのです。いろんな場所でそんなお手伝いができたら…。

私のコンサートでは、エネルギーの循環を体感してください!

舞台上立つ者、聴いて下さる方々、そしてその空間。

このエネルギーがまわりだすと、コンサートってがぜんおもしろくなるのです。

自己PR

「ためいきをひとつつより、新しい空気をひとつ吸い込もう」

15歳でこの言葉に出会い、歌手という道を歩んでいる今、さらにかけがえのないものになりました。

ためいきもたまには良いけれど、新しい空気は「歌」にもなるからです。

その時々私の思いをのせた声を聴いてください!

「人間の声」を、耳で、肌で、心で聴いて感じてほしいのです。

今日も新しい空気をひとつ吸いこんで、私はうたいます。

PROFILE

東京藝術大学大学院オペラ科修了。

文化庁在外派遣によりイタリアにて研修。

藤原歌劇団『蝶々夫人』でタイトルロールデビュー。

『フランチェスカ・ダ・リミニ』フランチェスカ、『マクベス』マクベス夫人、『ドン・ジョヴァンニ』ドンナ・アンナ、『ナヴァラの娘』アニタ、『蝶々夫人』『トスカ』タイトルロール、『イル・トロヴァトーレ』レオノーラ、『アンドレア・シェニエ』マッダレーナなどに出演。コンサートにおいても演奏会形式ヤナーチェク『イエヌーフア』、ベートーヴェン『第九』『ミサ・ソレムニス』、ヴェルディ『レクイエム』、マーラー『復活』などで活躍している。

新国立劇場では18年新国立劇場『トスカ』の千秋楽公演にて急遽タイトルロールの代役を務めたほか、2021年『フルキューレ』ジークリンデ、『ドン・カルロ』エリザベッタに出演し、いずれも

極めて高い評価を得た。高校生のためのオペラ鑑賞教室『蝶々夫人』『トスカ』でもタイトルロールにも出演。近年では、チョン・ミョンファン指揮東京フィル演奏会形式「オテッロ」(デズデーモナ)などに出演。藤原歌劇団団員。